

事業計画書（実績書）

令和5年2月21日

団体名 伝統芸能の魅力を伝える會あやべ実行委員会

事業の目的	伝統芸能・歌舞伎の付け打ちの体験を通した、伝統芸能の振興及び技術者の発掘、新人育成、あやべの地域に根差した伝統芸能の活性化、文化人交流を目的とします。
事業の名称	歌舞伎の醍醐味☆付け打ち体験講座
事業費 （市補助金）	149,042 円 （ 100,000 円）
補助金の使途	講師出演料・会場費・旅費・チラシ印刷費など
事業の実施期日	2023年2月12日（日） ①11時～12時30分／②14時～15時30分
事業の実施場所	綾部市ものづくり交流館（北部産業創造センター）多目的ホール
事業の概要	<p>付け打ちから見た歌舞伎のお話とレッスン！役者になって動いてみよう所作体験！</p> <p>一、ご挨拶</p> <p>二、かぶきとは？付け打ちのはじまり。歌舞伎舞踊名場面集</p> <p>三、付け打ち体験「姿勢・構え・打ち方」を学ぼう！</p> <p>四、特別所作体験～稽古から発表まで～</p> <p>①「勸進帳（かんじんちょう）」②「石橋（しゃっきょう）」</p> <p>・講師：山崎徹（歌舞伎付け打ち）／花柳都弥葵（日本舞踊家）</p> <p>・実施時間：①11時～12時30分／②14時～15時30分</p> <p>・参加人数：①43名／②24名（見学も含む）</p> <p>・参加費：一般1,000円／見学500円（高校生以下は無料）</p>
補助金の効果（成果）	付け打ちから見た歌舞伎の面白さを身近に感じ、知っていただくことで、歌舞伎の新しみ見方、伝統芸能の伝承・継承の大切さを伝えることが出来た。子供から大人まで幅広い年齢層の方々が一緒に輪になって、この伝統技術の体験ができ、人と人との交流が出来た事が一番の成果となった。

様式第4号（第3条及び第7条関係）

収支予算書（計算書）

令和5年2月21日

団体名 伝統芸能の魅力を伝える會あやべ実行委員会

(単位：円)

収入の部	区分	予算額	収入済額	明細
	チケット収入			
講座①		20,000	27,000	体験受講者 1,000円×27名
		5,000	5,000	見学参加者 500円×10名
				無料参加者（高校生以下）6名
講座②		20,000	15,000	体験受講者 1,000円×15名
		5,000	2,000	見学参加者 500円×4名
				無料参加者（高校生以下）5名
自己負担		800	42	
市補助金		100,000	100,000	
合計		150,800	149,042	
支出の部	区分	予算額	支出済額	明細
	○講師料			
山崎徹（歌舞伎付け打ち）		30,000	30,000	
花柳都弥葵（日本舞踊家）		30,000	30,000	
○受付・会場案内スタッフ謝金		10,000	0	
○旅費				
乗車料金		7,920	7,920	JR大阪駅～JR綾部駅 1,980円×2（往復）×2名
特急料金		6,080	6,080	JR京都駅～JR綾部駅 1,520円×2（往復）×2名
○講師宿泊費		12,000	12,701	

○講師・スタッフ飲食代	5,000	0	
○ 会場設備使用料 会場費	31,200	31,200	時間：10時～16時
エアコン代	15,600	15,600	
○ チラシ等印刷費	3,000	1,820 1,790 150	講座チラシ 600 枚 プログラム 100 部 アンケート 15 枚
○運搬費	0	9,503	舞台道具・衣装など
○福祉行事保健	0	2,278	
合 計	150,800	149,042	
差 引	0	0	